

花みずき通り商店会

どんな商店街？

北部に中村学園大学、南部に福岡大学を擁し、近隣には昭和30年代から開発が進んだ大型団地があります。城南区を南北に貫く市道「城南学園通り」沿いの地域の商店会として発展してきた「七隈本町商店会」が元となり、地下鉄七隈線が開通し道路も拡張され町並みが一新したのを機に、「七隈本町商店会」を街路樹として植えられたハナミズキから、「花みずき通り商店会」へと改名しました。



新規顧客獲得、従来顧客のつなぎ止め、新規会員の勧誘につなげて財政基盤を固めるために

1. 商店街の課題

地下鉄七隈線の延伸開業によって福岡大学・中村大学の通学圏が広がり、**商店会周辺に居住する大学生が減る**一方、飲食事業においては博多・中洲界限との競合状態が生じています。

2. 「花みずき通り商店会感謝祭 ふれあいもちつき&ガラポン抽選会」を開催

11/1から**加盟店舗**で買い物すると**抽選券**が受け取れるようにし、来街者に期間中多くの加盟店舗を回ってもらいました。11/18にガラポン抽選会と餅つきを実施し、**配布する小餅には会員店舗のチラシ**を同封しました。

周辺地域へのチラシの新聞折込、公民館をはじめ公共施設へのポスター掲示などにより、加盟店舗での買い物で抽選券が受け取れることを広くアピールし、イベント期間中に多くの加盟店舗を回ってもらいました。



3. 効果があったと思われること

イベント来訪者 650名 **前年比130%**

4. 来街者の声・会員さんの声

- 来街者の声
 - ・杵つき餅はおいしいから今年ももらいにきたよ。お餅も売ってほしい！
 - ・せっかく来たけど抽選会が終わって残念。
- 会員さんの声
 - ・抽選会で当たったって、常連さんが喜んでたよ。



博多じょうもんさんの出張販売会の様子

5. 反省点や今後の取り組み

今回のイベントを商店会の恒例行事として来年度以降も継続実施します。またイベントに協力してもらう学生(商学部のゼミ生を想定)と、商店会の青年部との交流事業を企画し、商店会の振興に向けて若者の感性を取り込む仕組みを継続して持ちたいと考えています。